

トリナ・ソーラー 2017年グローバル PV モジュール総出荷量 9GW 突破 累計系統連係 約 2GW を達成

【常州(中国)2018年1月31日 PR Newswire=共同通信 JBN】太陽光エネルギーのトータルソリューションを提供する世界トップ企業としてトリナ・ソーラー(Trina Solar)は、2017年の世界におけるPVモジュールの総出荷量が 9.0 から 9.2 ギガワット(GW)だったことを発表しました。PV-Tech が発表した「Top-10 Module Suppliers in 2017」ランキングの結果によれば、トリナ・ソーラーの昨年の太陽電池出荷量は前年に引き続き第2位、累積出荷量は 32GW を超え、世界最大のモジュールメーカーとしてのトップの座を維持しました。

昨年第1-3四半期の出荷量はそれぞれ 1.966GW、2.481GW および 2.092GW で、第4四半期の出荷量も増え続け、通年の出荷量は 9GW を突破しました。

トリナ・ソーラーの太陽光発電(PV)製品およびサービスは世界の 100 を超す国・地域で流通しています。また、中国政府が提唱する「一帯一路」構想に応じ、当社は一帯一路地域の国々でも事業を拡大してきました。2017年1月6日、ベトナムで 1GW の太陽電池セル製造プロジェクトを開始したことで、トリナ・ソーラーはベトナム最大の PV メーカーになりました。インドでは、トリナ・ソーラーは 3GW 以上のモジュールを供給し、市場シェアの 25%以上を占めています。

トリナの太陽光発電プロジェクト事業部門は、中国、英国、米国およびその他の欧州およびアジア諸国における太陽光発電プロジェクトの設計、建設、運営および販売を行っています。トリナは、プロジェクトの選択、設計、資金調達、許認可手続き、エンジニアリング、調達、施工、設置、運用、保守管理を含む太陽光プロジェクト開発のライフサイクル全般に携わっています。現在に至るまで、当社は世界において、約 2GW の太陽光発電プロジェクトの系統連係をしています。

2017年8月、トリナ・ソーラーは「TrinaHome(トリナホーム)」という初の住宅向けPVブランドを立ち上げ、瞬く間に中国市場でのトップブランドの地位を確立しました。当社は今後5年間で、トリナ住宅用 PV システムの設置を 100 万世帯以上に供給することを目指す「One-Million Rooftop Plan」を実施する予定です。

2017年末までにトリナ・ソーラーの商業用プロジェクトは 500%成長を遂げ、その事業は中国全土の 20 の省・市に及んでいます。今後3年間で、当社は、売上 1000 万以上の売り上げを達成することが可能な 1000 の事業パートナーの開拓を目指しています。

2017年、トリナ・ソーラーは創立 20 周年を迎えました。健全で安定した持続可能な開発を達成したばかりでなく、世界の「エネルギーIoT」リーダーとなることを目指す「3.0」の新戦略を発表しました。

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光モジュール、ソリューション、サービスを統合的に提供する太陽光発電 トータルソリューションビジネスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、世界中の施工店、販売店、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、スマートエネルギーの推進に努めています。

より詳しい情報は、<http://www.trinasolar.com/jp> でご確認ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当:春日(マーケティング)

TEL.03-3437-7000 (受付時間:月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)